

新規事業採択時評価結果（平成31年度新規事業化箇所）

担当課：道路局 国道・技術課  
担当課長名：東川 直正

事業の概要

|           |   |       |            |      |                  |
|-----------|---|-------|------------|------|------------------|
| 事業名       | 一般国道8号 松任拡幅   | 事業区分  | 一般国道       | 事業主体 | 国土交通省<br>北陸地方整備局 |
| 起終点       | 自：石川県白山市乾町<br>至：石川県白山市宮丸町   | 延長    | 3.5km      |      |                  |
| 事業概要      | <p>一般国道8号は、新潟県新潟市を起点に日本海に沿って北陸地方の主要都市を結び、京都府京都市へ至る主要幹線道路である。</p> <p>このうち、一般国道8号松任拡幅は、石川県白山市における日交通量が多く混雑度が高い4～5車線区間（延長3.5km）の6車線化事業である。</p> |       |            |      |                  |
| 事業の目的、必要性 | <p>当該事業の整備により渋滞区間を解消し、旅行速度の向上、死傷事故の減少および迂回交通の抑制による交通環境の改善を図るとともに、石川県南部の工業団地から日本海側拠点港である金沢港への速達性向上による物流の効率化を支援する。</p>                        |       |            |      |                  |
| 全体事業費     | 約120億円  | 計画交通量 | 約63,100台/日 |      |                  |
| 事業概要図     |   |       |            |      |                  |

**関係する地方公共団体等の意見**  
【石川県知事】  
「一般国道8号松任拡幅」事業の予算化については、同意いたします。  
国道8号は北陸地域の「人・もの」の広域交流を担う主要幹線道路であるとともに、ものづくり企業が集積する加賀地域と重要港湾金沢港を擁する金沢を結ぶ南北幹線としても重要な役割を担っております。  
白山市乾町～宮丸町地先約3.5kmは、全体が主要渋滞区間に指定されているほか、各交差点が事故危険区間に指定されています。  
本事業箇所の早期整備が図られるよう、格段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

**学識経験者等の第三者委員会の意見**  
・新規事業化については妥当である。

**事業採択の前提条件**  
費用対便益：便益が費用を上回っている  
手続きの完了：都市計画決定済み（S50.3）

事業評価結果

|        |             |   |  |  |              |  |
|--------|-------------|---|--|--|--------------|--|
| 費用対便益  | B/C         | 1.2   | 総費用<br>90億円<br>（事業費：81億円<br>維持管理費：8.2億円） | 総便益<br>104億円<br>（走行時間短縮便益：98億円<br>走行経費減少便益：5.0億円<br>交通事故減少便益：0.87億円）   | 基準年<br>平成30年 |  |
|        | 感度分析の結果     | 交通量変動   | B/C=1.1（交通量 -10%）                        | B/C=1.5（交通量 +10%）  |              |  |
|        |             | 事業費変動   | B/C=1.1（事業費 +10%）                        | B/C=1.3（事業費 -10%）  |              |  |
|        | 事業期間変動      | B/C=1.1（事業期間 +20%）                                | B/C=1.2（事業期間 -20%）                       |  |              |  |
| 事業の影響  | 評価項目        | 評価  | 根拠                                       |  |              |  |
|        | 自動車や歩行者への影響 | 渋滞対策  | ◎  | ・拡幅整備により、交通混雑の緩和により混雑度および旅行速度が向上<br>【混雑度の変化】<br>[現況] 1.7→[整備後] 0.96（約4割減少）<br>【旅行速度の変化】<br>[現況] 17.4km/h→[整備後] 45.5km/h（約160%向上）               |              |  |
|        |             | 事故対策  | ◎  | ・混雑に伴う速度低下の改善により死傷事故が減少<br>【死傷事故件数】<br>3車線整備済みの下り車線では、死傷事故件数が減少しており、上り車線においても同様に死傷事故の減少が期待。<br>下り車線の死傷事故件数：<br>[現況] 54件/4年→[整備後] 38件/4年（約3割減少） |              |  |
|        |             | 歩行空間  | ○  | ・市街地へ流入する通過交通抑制により住環境や自転車歩行者の安全性が向上  |              |  |
|        | 社会全体への影響    | 住民生活  | —  | ・注目すべき影響は無い。   |              |  |
|        |             | 地域経済  | ○  | ・交通混雑の緩和により金沢港への物流の効率化を支援<br>【石川県南部の石川工業団地～金沢港の所要時間】<br>[現況] 約49分→[整備後] 約41分（8分短縮）   |              |  |
|        |             | 災害  | —  | ・注目すべき影響は無い  |              |  |
| 環境     |             | —   | ・注目すべき影響は無い                              |  |              |  |
|        | 地域社会        | —   | ・注目すべき影響は無い                              |  |              |  |
| 事業実施環境 | ○           | ・都市計画決定（S50.3）<br>・白山市長より「一般国道8号松任拡幅の早期事業化」について要望 |  |  |              |  |

採択の理由

費用便益比が1.2と便益が費用を上回っているとともに、都市計画決定手続きが完了していることから、事業採択の前提条件が確認できる。  
また、松任拡幅の整備により、交通容量の拡大による渋滞解消、死傷事故の減少による安全性向上、さらには物流効率化の支援など、事業の必要性・効果は高いと判断できる。  
以上より、本事業の新規事業化については妥当である。

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。